

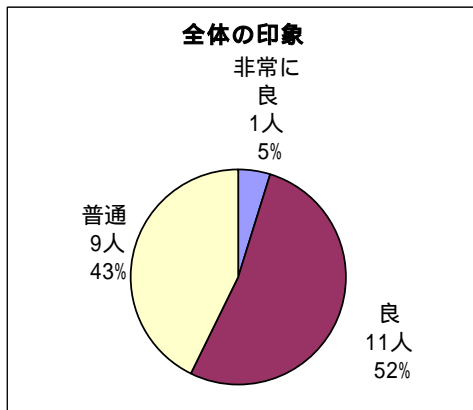
平成 19 年度(第 6 回)成果発表会アンケート集計結果

実施日:平成 19 年 10 月 4 日(木)

発表内容: 鉱害防止技術のテーマ紹介(総括)と今後の展開: 納 篤
ポリマーによる坑道充填技術開発: 高本宏介
新規規制対応処理技術開発(フッ素、ホウ素、アンチモン): 河田 諭
鉄酸化バクテリア利用源物減容化技術開発: 橋本晃一
共通診断調査の結果報告: 長江 晋

外部の参加者数:25 名
アンケート回答数:22 件

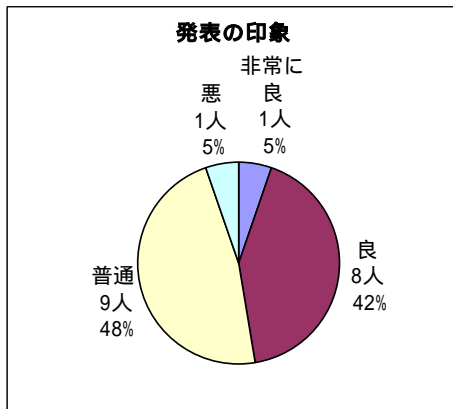
発表会に対するご意見



発表会に対するご意見

- ・ 概ね、情報交換の内容と同様であった。
- ・ 特になし。

鉱害防止技術のテーマ紹介(総括)と今後の展開



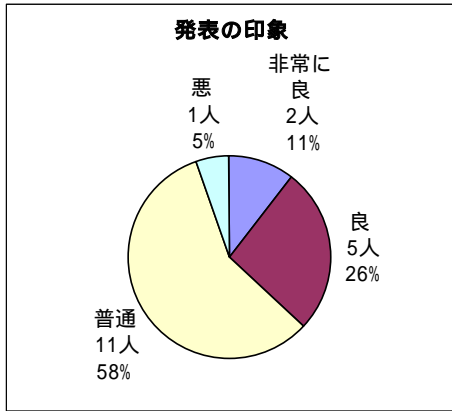
1. 良かった点

- ・ 新規規制対応処理する術は重要。緊急テーマだと思われる。
- ・ 鉱害テーマと取り組みの全体像が分かる。
- ・ JOGMEC の現在の取り組みが明確になった。
- ・ パッシブトリートメントは、今後、利用範囲が広まりつつある。情報をもっと流してほしい。
- ・ 簡潔にまとめられていた。
- ・ 現在、各鉱山で抱えているテーマを取り上げている。安価で身近にあるものを使用している。(ホタテ貝とか)
- ・ 全体としての問題点の抽出が簡潔にまとめられていて分かり易かった。
- ・ 全体の流れが見えた。
- ・ 今後の取り組みの方向が良く理解出来た。
- ・ 研究開発全体の流れを簡単な表現で説明頂いていた。

2. 悪かった点

- ・ 成果がもう少し不足している。

ポリマーによる坑道充填技術開発



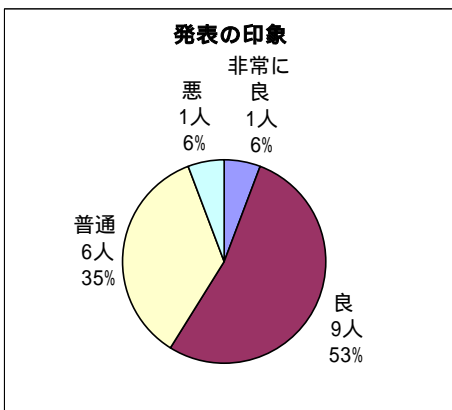
1. 良かった点

- ・ かなり効果があることが分かった。しかし、より堅牢・精密性が求められる。
- ・ 実験による効果の説明が分かりやすい。
- ・ 取り組みの内容がわかりやすかった。
- ・ ポリマーの特性(寿命)があることがわかった。
- ・ 現状の問題点がよく理解出来た。
- ・ 短期的な効果はありそう。
- ・ 面白い技術であると思った。使える技術であるので、引き続き実証実験を進めて欲しい。
- ・ ポリマー効果の実験的検証を詳細に提示頂いている。

2. 悪かった点

- ・ 実用化の目途が明確でない。
- ・ 今後の実用化の見込みの言及がない。
- ・ 実用化の道筋が不透明。
- ・ 技術的な課題、問題点が多く、将来性・適用性が確認できなかった。
- ・ 既存フロラグの灌水止め効果を見ればよいのでは。このテストはフロラグのグラウト注入と効果を対比すればよいのでは。寿命があるので現場適用はむずかしい。坑内への浸透防止のほうが効果が期待できるのでは。
- ・ 実証試験場は複数地を前提として行われるべき。その上で結果云々されると考える。
- ・ 経済性効果が示されていない。今後の課題がかなり残った。
- ・ 長期的には使えそうにない。
- ・ 将来像が見えない。
- ・ 内容盛りだくさんで知識(バックグラウンド)のない部分について理解が追いつかなかった。

新規規制対応処理技術開発(フッ素、ホウ素、アンチモン)



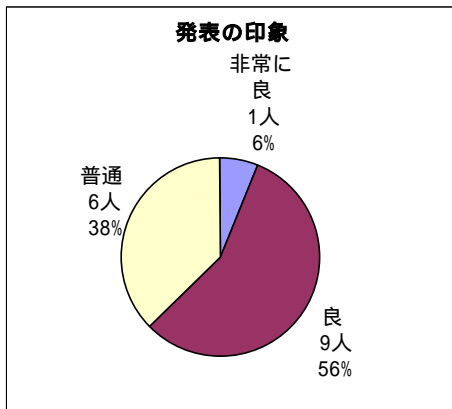
1. 良かった点

- ・ 新規規制物質の処理の新たな方法、プロセスの考え方がわかった。
- ・ F:処理費用は莫大であることがわかった。
- ・ 理解しやすい構成で良かった。
- ・ 現在、注目されている金属について行っていること。
- ・ 専門分野で十分理解出来たとは言えないが興味をもって聞くことが出来た。
- ・ 現状の技術レベルが理解出来た。Sb吸着剤の創成に興味有り。
- ・ 簡潔に整理されていた。
- ・ 薬剤量などの費用検討をしていた事。
- ・ 費用のみならず、技術的に取扱いが未だ課題である。ホウ素について検証頂きありがたい。

2. 悪かった点

- ・研究成果の活用の仕組みが他者(環境省)には十分に及んでいないことがわかった。(わかったこと自体はともよいこと)
- ・殿物からホウ素が溶出するので、その後、処理も費用に試算は必要になる。
- ・コスト的な課題が残っていることから、今後も継続してほしい。連続試験を行ってほしい。
- ・企業には多様な技術があり、位置付けが不明確。
- ・検討段階で、共存イオンの影響を考慮したほうがいい。
- ・B:キレート樹脂で回収したホウ素の最低固定処分方法が未解決でプロセス上として未だ完結していない。

鉄酸化バクテリア利用澱物減容化技術開発



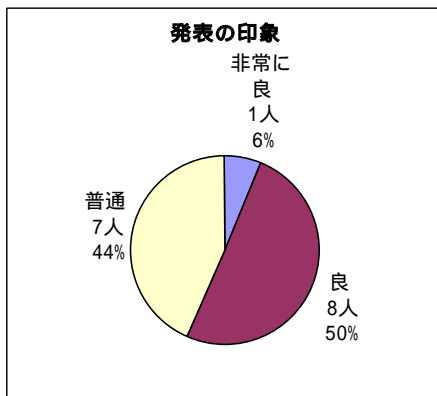
1. 良かった点

- ・研究成果と実用性がわかりやすい。
- ・鉄バクテリア酸化の可能性が理解できた。
- ・多量の殿物が発生する鉱山を選定して行っている 結果も良好である。実証試験を行い、概念設計まで行っている。
- ・良く理解でき、効果が出ている。
- ・説明が分かりやすい。丁寧。
- ・新しい試みと思いました。

2. 悪かった点

- ・回収に10年かかる投資は、かなり難しいのでは。

共通診断調査の結果報告



1. 良かった点

- ・同様の問題の応用性がある。
- ・脱水ケーキ・殿物の評価方法についての理解が深まった。
- ・現場の状況改善につながる成果であった。
- ・A 鉱山についての解決策を見出した。
- ・分かりやすかった。
- ・説明が分かりやすい。内容が説明で理解出来た。

2. 悪かった点

- ・原因が明らかになっていない部分がある。
- ・スライドが見づらい。

JOGMECの鉱害防止支援事業につきまして、ご意見、ご要望がありましたらお書きください。

パネルディスカッション的な方法により、産・官・学のそれぞれの意見を公開するのほひとつの方法か。

各研究はそこそこの成果をあげているが、実用化までは至っていない。各研究は実用化されて初めて役に立つので、実用化まで面倒をみるスキームを持つべきであると考え。

中和物の再利用、有効利用について研究を行って欲しい。

以上